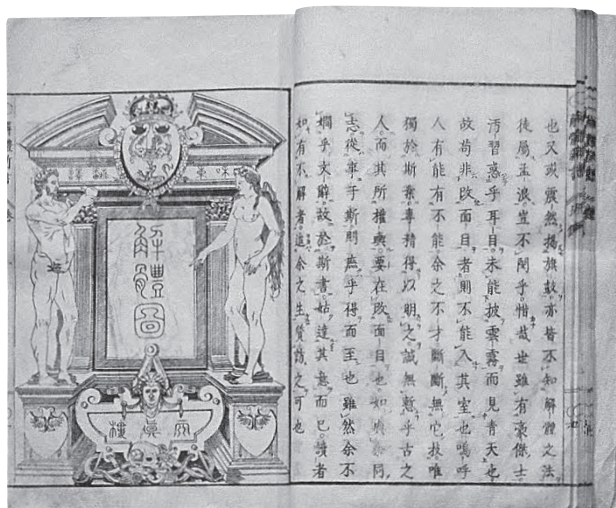


角館武家屋敷の成り立ちと文化展



『解体新書』

昭和51年、角館の武家屋敷が国の重要伝統的建造物群保存地区（以下、伝建群）に選定されてから50年を迎えます。角館の武家屋敷は声名氏の代、元和6年（1620）に現在の場所に造られました。この企画展ではこれまでの角館武家屋敷の歴史と伝建群に選定されるまでの道のり、未来へ繋げるための取り組みを紹介しています。

また、小田野直武が挿絵を手掛けた『解体新書』、須藤半五郎の記した『烏帽子於也』など歴史資料で文教の地、角館の歴史をたどります。



『烏帽子於也』



『東講商人鑑』



新潮社創業者
佐藤義亮

Giryo Sato
1878-1951

生誕の地

秋田
角館



新潮社記念文学館

新潮社記念文学館
Shincho-sha Memorial Museum
of Literature

〒014-0311 秋田県仙北市角館町田町上丁23
Tel.0187-43-3333 ※仙北市学習資料館共通
www.city.semboku.akita.jp/sightseeing/bungakukan/



重要伝統的建造物群保存地区
選定50周年記念シンポジウム

令和8年10月18日（日）

《入場無料・申し込み不要》

時間／午後1時～午後5時（正午より受付開始）

場所／仙北市角館交流センター

〒014-0368秋田県仙北市角館町中菅沢77番地30